

2021 年度 文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験
2021 年度 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験
「スポーツ健康科学部」

【文芸】

| 学科 | 志願者数 | 1次合格者数 | 最終合格者数 |
|-----------|------|--------|--------|
| スポーツ健康科学科 | 3 | 2 | 2 |
| 計 | 3 | 2 | 2 |

【スポーツ】

| 学科 | 志願者数 | 1次合格者数 | 最終合格者数 |
|-----------|------|--------|--------|
| スポーツ健康科学科 | 32 | 29 | 28 |
| 計 | 32 | 29 | 28 |

【選考講評】

1. 実施状況

スポーツ健康科学部では、「スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験」・「文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験」の二次試験において、口頭試問を実施しました。

2. 試験内容

高等学校保健体育科において使用される文部科学省検定済教科書をもとに出される設問（最大2問）に口頭にて解答するという形式で出題しました。

3. 出題意図

高校で学ぶ「保健体育」の内容のうち、「高校入学年次及びその次の年次で学ぶ体育理論（（1）スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴・（2）運動やスポーツの効果的な実施方法・学習の仕方）」に関する内容を理解しているかを確認することを出題意図としました。

4. 評価ポイント

各設問に対して、教科書に記述されている内容を理解し、教科書に記されたキーワードを用いながら正しく解答できるかどうかを評価ポイントとしました。

5. 解答状況

今年度、口頭試問に限っては、受験した者の全員が学部で用意した2つの設問のどちらかに解答することができ、合格レベルに達していました。とくに、事前に教科書を用いて十分に準備し試験に臨んだ受験生については、高得点を取ることができていました。

6. 次年度以降の受験生へのアドバイス

上記「3.」で示した出題範囲を踏まえ、教科書を用いて学習し、理解を深めておくことが大切です。各教科書における巻末の「体育編・用語解説」を含めて、出題範囲としますので、しっかりと学習しておいてください。

7. 進路指導上の留意点（主に高校教員向けの入試指導上のポイント）

教科書及び学習指導要領にもとづき、授業内で学習させることになっている内容から出題しています。上記「3.」で示した出題範囲を踏まえつつ、「保健体育」全般について、積極的に授業並びに自主学習に取り組むよう、受験生にご指導頂きたくお願い申し上げます。

以上